

令和8(2026)年度

鈴鹿市立白子小学校 学校経営の改革方針

【学校教育目標】

わかる授業！友だちいっぱい！今日も来てよかったと思える白子小学校

【校区教育目標】

～ 地域大すき・学校大すき・友だち大すき つながる子の育成 ～

めざす学校像

- ・児童一人ひとりが「わかる」「できる」を実感し、成長できる学校
- ・教職員が最大限に力を発揮し、組織的に教育活動を展開している学校
- ・保護者、地域と連携し、信頼されている学校

めざす子ども像

- ・確かな学力を身につけている子
- ・豊かな心をもっている子
- ・心身ともに健康で、みんなが気持ちよく生活するためのルールを守り、粘り強く取り組んでいる子

重点目標と目標達成のための取組

夢や希望の実現につながる生きる力を育成

確かな学力の定着

- 児童の興味・関心・意欲を大切に、考えを深め、しっかり表現できる機会を確保し、きめ細かで適切な評価を行う授業を実施
- ・少人数によるきめ細かな指導
- ・ICTを活用した効果的な学習
- ・学調、みえSCの効果的活用
- ・日本語指導及び特別な支援が必要な児童へのきめ細かな指導
- ・研修等による教員の授業力向上
- 朝の学習タイム、朝読の活用
- 家庭学習の習慣化

豊かな心の育成

- 人権尊重を基盤にした教育活動を推進し、豊かで居心地の良い人間関係を構築
- ・自尊感情、他者理解、コミュニケーション力を高める人権学習、道徳等
- ・北勢地区人権・同和教育研究協議会公開研究発表会を実施
- やりぬく力、自制心、自己肯定感、社会性が身につく児童活動を充実
- いじめ等の問題行動に対するアンケートや対話による実態把握、未然防止、早期対応
- 通級指導等の特別支援教育の充実
- 効果的な多文化共生教育を実施
- SC、SSW、SLSや関係機関との連携及び「ほっとルーム」を効果的に活用した長期欠席児童等への対応

健やかな心身、自律心の育成

- 対話と共感を重視し、児童の良さや可能性を伸ばすメリハリのある生徒指導を実施
- ・学習環境を整備し、落ち着きのある学校生活を実現
- ・「白子小のきまり」をもとに、児童が主体となって規範意識を醸成
- 十分な運動量を確保した意欲的に取り組める体育授業を推進し、体力向上及び運動好きな子どもの育成を実現
- 効果的な食育及び学校保健活動を実施

豊かな学びを支える学校づくり

安全・安心で地域に開かれた学校の実現

- ・地域、保護者と連携した防災・防犯・交通事故防止の取組（避難訓練、引き渡し訓練、児童支援隊及びPTAによる見守り活動等）
- ・危機管理マニュアルを作成
- ・校内危険箇所を点検・修理
- ・感染症対策を徹底
- ・地域人材や地域教材、学習ボランティアを活用
- ・学校運営協議会やPTA役員会での協議、児童・保護者アンケートや学校評価を踏まえた学校改善
- ・地域・保護者との連携を深めるための学校情報発信（学校HP、学年・学校だより、登校見守り）

組織的な学校運営と働き方改革の推進

- ・教職員間の対話を重視した風通しのよい職場づくり
- ・全教職員参画による組織的な学校運営
- ・校区内小中連携を推進し、9年間を見通した効果的な教育活動を実施（人権教育推進を中心に）
- ・教職員の服務規律確保を徹底
- ・教職員の力を最大限に引き出すため、定時退校100%、放課後60分以内会議100%、時間外労働時間月45h・年360h以下100%、休暇取得日数前年度比増を実現
- ・組織的な児童見守りや働き方改革につながる交換授業及び教科担任制の工夫